

令和3年4月19日

## 市民活動団体の大学との連携に関するアンケート結果を公表しました ～大学・学生との連携状況・希望及び課題を集計～

公益社団法人相模原・町田大学地域コンソーシアムは、平成25年3月15日にオープンした相模原市立 市民・大学交流センター（ユニコムプラザさがみはら）の指定管理を受け、今日まで運用しています。令和3年度は、指定管理第3期目の3年目となります。

平成29年以来となる、市民活動団体の大学との連携に関するアンケート調査を実施し、その集計結果を公開しました。アンケート調査にご回答いただきました皆さまには、ご多忙にもかかわらずご協力いただき、誠にありがとうございました。

### 【アンケート調査の概要】

期 間：令和2年10月21日（水）～11月30日（月）  
方 法：用紙の郵送による依頼と返送による回収  
内 容：大学との連携に関する設問、7ページ19問  
対 象：当センターにて選抜した市民100団体  
回答数：47団体

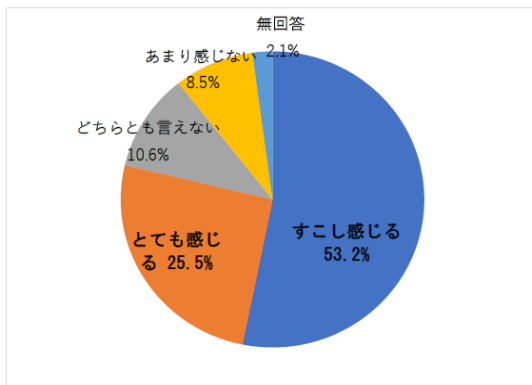
### 【アンケート項目】

1. 団体の概要について
2. 団体の大学との係わりについて
3. 団体の大学との連携・交流の取組みについて
4. 団体の連携・交流の具体的なニーズについて
5. 団体の活動の課題について
6. 団体のPRについて

### 【集計例】

Q. 相模原が「大学のまち」「学生のまち」であると感じますか。

Q. 行政（相模原市）に対し、大学生や学生に関する取組みで期待する内容をお書きください。



（抜粋）

- ・大学や学生についての情報提供・公開、とりまとめ
- ・各課で実施している学生との協働事例の紹介、広く市民が参加可能な活動情報の発信
- ・学生の能力が市民の文化・芸術の向上に繋がるさらなる環境づくり
- ・大学の地域活性化に対するチャレンジを可能とする仕組み作り
- ・就学支援や就労支援の充実、相模原市に人を集めようとする努力

### 【統括】

前回と同様、相模原が「大学のまち」「学生のまち」であり、多様なメリットがあることを団体の方々には実感されていること、また公開講座や施設利用に留まることなく、大学や学生との連携を期待しており、地域課題の解決のために大学の知恵や学生の参加を望んでいることも可視化出来ました。

多くの分野で大学との連携・交流が行われていますが、前回アンケート実施時から連携が進んでいない分野があることもわかりました。また、人材や資金の確保、団体同士の横の連携を望むなどの課題も見えてきました。今回のアンケートの結果を生かし、頂いた要望や、課題に関して取り組んでまいります。

アンケート調査結果の詳細は以下をご覧ください。

【2020年度実施】市民活動団体の大学との連携に関するアンケート調査結果の公表について

<https://unicom-plaza.jp/news/10115>

問合せ先：公益社団法人相模原・町田大学地域コンソーシアム  
ユニコムプラザさがみはら 所長 金森 巖  
電話 042-701-4370